国際農業開発学特別演習 (8単位)

岩本純明・高根務・板垣啓四郎・高橋久光・夏秋啓子・志和地弘信・杉原たまえ・中西康博・小 担当者氏名 塩海平・足達太郎

◆学習・教育目標

国際農業開発学専攻における熱帯作物学、熱帯園芸学、熱帯作物保護学、農業環境科学、農業開発経済学、農業開発政策・普及論、地域農業開発論の各専門分野を理解するとともに、それらの中から選んだ各自の研究テーマについて担当教員の指導を受けて研究を進め、その成果を専攻内発表会で報告するとともに、修士論文として取りまとめることにより、高度な専門性を有するスペシャリストとしての能力を養うことを目的とする。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

<u>熱帯作物学</u>

熱帯園芸学

熱帯作物保護学

農業環境科学

農業開発経済学

農業開発政策・普及論

地域農業開発論

修士論文作成

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
		研究計画の立案とその計画に関する	
1	研究計画発表	計画発表会での報告、学内外における	各自の研究テーマに基づき、十分な研究
2	研究の遂行	調査、実験などによる研究の遂行、研	を行うとともに、発表会などを通して多
3	研究中間報告	究の進捗状況に関する中間発表会で	くの教員からも指導を受け、広く国際農
4	修士論文作成	の報告、修士論文の作成および最終発	業開発学への理解を深めるための積極
5	修士論文最終報告	表会における報告を、担当教員の指導	的な取組みを心掛ける
		を受けながら進める。	

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

◆評価の方法(レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

論文発表会への出席および論文の提出により評価を行う

◆その他受講上の注意事項

担当教員との綿密な連絡をとりながら研究を進めるとともに、論文発表会や関連セミナー、学会などへの積極的な出席が求められる。